

ポイント  
1

句読点

日本語の文章を書くときには、「句読点」という2種類の記号を使います。文が終わったら句点（。）、文の途中で読点（、）を打ちます。もし句読点がなかったら、文章は大変読みにくいです。

ためになるわかりやすい参考書は多くないがこのテキストを使った感想を聞いてみたらいい本だという声が多かっただから友人にも勧めた

A 句点（。マル）の打ち方

文が終わったところに打ちます。

- ・暑い。
- ・地球は青い。
- ・青い地球が回る。
- ・日本はアジアの東にある島国である。

練習1-1

次の文に句点（。）を書き入れなさい。

1. サケは川の上の方で卵を産む子どものサケは3~4センチぐらいになるとふるさとの川を下って海へ出ていく3~4年の間広い海で暮らしたサケは立派な大人になってふるさとの川に帰る卵を産むためだ広い海から自分が生まれた川にどうやって帰るのだろうか



2. この問題について専門家がいろいろ研究をしている集団で生活しているから迷わないのだろうとか海の中にある流れに乗っているからだろうとかサケは生まれた川のおいさを忘れないのだろうなどと考えられているだが本当のことはまだわかっていない

## B 読点（、テン）の打ち方

文章を読みやすくするために打ちます。次のような場合、テンを打つと文が読みやすくなります。

### 1. 言葉を並べるとき

- ・数学、英語、理科、体育などの授業がある。
- ・関東、東北、北海道は週末晴れるようだ。
- ・わたしはピアノ、バイオリン、フルートの曲が好きだ。

### 2. 接続詞（しかし、そして など）や接続詞のように使う言葉（その一方で、それに対して など）の後

- ・この辞書は軽くて便利だ。しかし、例文が少ない。
- ・事故の原因を調べるために一人ずつそのときの様子を聞いた。また、当時の天候や気温なども調べた。
- ・この薬は非常に効果がある。その反面、使い方が難しい。

### 3. 連用中止形の後→2課ポイント3

- ・くじらは哺乳類であり、魚類ではない。
- ・このテキストは説明がわかりやすく、値段も高くない。
- ・本日の討論では計画案がまとまらず、もう一度話し合うことになった。

### 4. 名詞を副詞として使い、そこで文を一度止めるとき（特に「時」を表す副詞）

- ・昔、人はどうやって時間を計っていたのか。
- ・明日、本の貸し出しは5時までだそうだ。
- ・お知らせ文はふつう、普通体ではなく丁寧体で書く。

## 5. どの言葉に係るのかはっきりさせたいとき

- ・ 1か月前に、完成した建物を見に行った。(1か月前に見に行った)  
1か月前に完成した建物を、見に行った。(1か月前に完成した)

- ・ 彼女と、共同作品を作ることについてもっと話し合いたい。(彼女と話し合う)  
彼女と共同作品を作ることについて、もっと話し合いたい。(彼女と共同作品を作る)

## 6. 文を途中で一度止めるとき (特に「…が、…場合、…とき、…たら」などの後やはっきりさせたい言葉の後など)

- ・ 村の人たちはこの問題についていろいろ話し合ったが、いい考えは出なかった。
- ・ お金がかかりすぎて実験ができなくなった場合、ほかの方法を探さなければならない。
- ・ 病気やけがで入院してたくさんのお金が必要になったとき、どのような方法があるだろうか。
- ・ どうすれば生活習慣を改められるかについては、どの人も大体同じ意見を持っている。

## 7. ひらがなや漢字が重なって、読みにくかったり読み間違いをしたりする可能性があるとき

- ・ 前に、はやった遊びを今の子どもたちもやっている。
- ・ 余裕のない今までの生活と、より人間らしい今の生活との違いは何か。
- ・ 今、日中の平均気温は22度ぐらいである。
- ・ よく晴れた日の夜、空を見ると星がたくさん見える。

### \*必要などころに漢字を使う

ひらがなだけの文よりも、適当に漢字を使った文のほうが意味を早く伝えられます。  
にわにはにわにわとりがいる。 → 庭には2羽にわとり(鶏)がいる。

A 次の文に読点（、）を（ ）の中の数だけ書き入れなさい。

1. このレポートにははっきりしないところがあったので新しいデータをもう一度調べてみた。(1)
2. 今朝の新聞によるときのうの暑さは今年最高で埼玉県熊谷市で35度だったそうだ。(2)
3. 実験の結果がはっきり出ない場合ははじめからやり直さなければならない。(1)
4. この辞書は小さくて便利だが例文が少なすぎる。(1)
5. 彼女は仕事子どもの教育趣味などを一生懸命やる人だ。(2)
6. よく聞き観察し深く考えることが大切だ。(2)
7. 次に来年行われる全国ボランティア会議について説明する。(1)
8. 今年の夏は涼しい日が多かったため米の成長がよくない。(1)
9. 二つの入れ物を並べ一方には10%の食塩水他方には10%の砂糖水を入れた。(2)

B 次の文は読点を打つ場所によって意味が変わります。aとbで意味が変わるように読点を打ちなさい。

1. a ヤンさんとリーさんが作った作品を見に行く。(1)  
b ヤンさんとリーさんが作った作品を見に行く。(1)
2. a わたしはコーヒーを飲みながら絵をかいている友人を見ていた。(1)  
b わたしはコーヒーを飲みながら絵をかいている友人を見ていた。(1)
3. a 松田先生の授業に対する不満はますます大きくなってきた。(1)  
b 松田先生の授業に対する不満はますます大きくなってきた。(1)

練習 1 - 3

つぎ おんしょう くとうてん  
次の文章に句読点を書き入れなさい。読点は ( ) の中の数だけ  
書き入れなさい。

1. たし 確かにこの <sup>じしよ</sup>辞書は使いやすいだが <sup>ねだん</sup>値段が高すぎるのが <sup>なんてん</sup>難点だ (1)
2. わたしたちが住んでいる <sup>ちきゅう</sup>地球には <sup>りくち</sup>海と <sup>めんせき</sup>陸地があるが <sup>めんせき</sup>海の面積のほうが広い <sup>りくち</sup>陸地は六つの <sup>たいりく</sup>大陸とその <sup>しゅうへん</sup>周辺の <sup>しま</sup>島から <sup>な</sup>成り <sup>た</sup>立っている (1)
3. 地図で見ると日本は <sup>はし</sup>アジア大陸の <sup>しまくに</sup>端にある <sup>ほくとう</sup>島国である <sup>なんせい</sup>北東から <sup>ほっかいどうほんしゅう</sup>南西に <sup>しこくきゅうしゅう</sup>北海道本州 <sup>しこくきゅうしゅう</sup>四国九州の <sup>なら</sup>四つの <sup>かたち</sup>大きい <sup>ふくざつ</sup>島が並んでいる <sup>かたち</sup>島の形は <sup>ふくざつ</sup>複雑である (4)
4. 1868 年に <sup>めいじ</sup>明治時代が始まったそのときの日本は <sup>くにくに</sup>アメリカや <sup>おく</sup>ヨーロッパの <sup>くにくに</sup>国々に遅れていた <sup>せいふ</sup>ので <sup>せいふ</sup>政府は <sup>きんだい</sup>急いで <sup>か</sup>近代化を行おうとした <sup>せいふ</sup>政府は <sup>しせつ</sup>使節や <sup>りゅうがくせい</sup>留学生を <sup>おうべい</sup>欧米の <sup>くにくに</sup>国々に送ったり <sup>ぎじゅつしゃ</sup>また <sup>がくしゃ</sup>技術者や <sup>がくしゃ</sup>学者などを <sup>まね</sup>欧米から <sup>まね</sup>招いたりした (3)
5. また <sup>すいみん</sup>睡眠についての <sup>しつもん</sup>質問をしたところ <sup>いちにち</sup>一日 <sup>ね</sup>6~7 時間 <sup>ね</sup>寝るとい <sup>ひと</sup>う人が <sup>いちばん</sup>いちばん <sup>おほく</sup>多く <sup>おほく</sup>80% の人が <sup>じゅういちじはん</sup>11 時半~ <sup>じゅうにじ</sup>12 時に <sup>ね</sup>寝ることが <sup>わかつた</sup>わかつた <sup>しかし</sup>しかし <sup>ちゅう</sup>中には <sup>まいにち</sup>毎日 <sup>ふたじゆん</sup>2 時 <sup>す</sup>過ぎに <sup>ね</sup>寝るとい <sup>ひと</sup>う人も <sup>よん</sup>4% いた (4)